

令和7年 7月18日(金)

あさひの日だまり

NO.13

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～水泳参観を行いました～

暑い中の参観感謝いたします

低学年の子が話しかけてくれました。「校長先生、今日ね、パパが見に来るって言ってたんだ!」「嬉しいの?」「うん!」「そうか、よかったね」と朝の昇降口で嬉しそうに話して玄関へ飛び込んでいきます。お家の人がきてくれるって子どもにとっては本当に嬉しいんだと思います。

高学年の子が落ち着いて話してくれました。「今日は天気がいからお母さんがプール参観に来るって言ってたよ」と。表情はにこやかです。高学年の子どももお家の人がきてくれるのは嬉しいのです。

今週はプール参観週間でした。なかなか天気に恵まれず心配しましたが、最終日の今日は好天に恵まれました。最終日ですので多くのご家族の皆さんにご来校いただけたらと思います。

お子さんが頑張っている姿にぜひ声援を送ってあげて下さい。プールが苦手な子にとってはカッコいい姿を見せることができないので「プール参観は嫌だな」という気持ちもあるかもしれません。そういう子ほど家の人に来るときは精一杯に頑張るに違いありません。「頑張ってたね」とぜひねぎらってあげて下さい。

「プール参観は水泳が嫌いな子のことを考えると無くした方がよくはないか」という意見もあります。確かにそういう考え方もあると思いますが、他のことは苦手でも水泳は好きという子どもの活躍の舞台も作ってあげたいと思うのです。だから私は学校ではできるだけ多くの行事を用意して、どの子も一つは「この行事は私の活躍の場だ」と自信を持って言えるようにしてあげたいと思っています。こっちは苦手だけどこっちで頑張る。そういうふうにしてあげたいと思っています。



話は変わります。プールの横の北校舎1階に「カガヤキカフェ」がプール参観期間限定で開店しています。参観前後の保護者の皆様に立ち寄っていただいています。わたしも梅ジュースをいただきました。冷えた梅ジュースは本当においしかったです。かがやきの子たちが頑張って店員を務めています。この取り組みは初めての企画です。かがやきの子たちの活躍の場面がみられてとても嬉しいです。そして、こんな素敵な企画を子どもたちと一緒に考えて実現して下さった先生にも心から感謝です。

今日も高温が予想されます。参観を終えられた保護者の皆様がカフェでのどを潤しながら

ホッと一息をついていただけたらと思います。

～コールドの皆さん頑張って下さい～

南信大会へ向けて練習に打ち込んでいます



「校長先生、コールドの練習を毎朝体育館のステージで行うことは可能でしょうか？」と音楽科の先生が来られました。コンクールへ向けて体育館で練習することで本番の臨場感を感じようというわけです。とてもいいことだと思いました。「ぜひやりましょう」とお話ししました。6年生の子どもたちを中心に南信大会突破を目標に練習に熱が入っているということを耳にしていました。

朝の体育館での練習をのぞかせてもらいました。決して

人数は多くはありませんが美しい澄んだ歌声が体育館に広がっていました。相手は大人数の学校です。迫力的にも勝負が必要です。一人ひとりが覚悟をもって歌いきって欲しいと思います。大会は今月の31日です。まだ日はあります、当日は会場へ駆け付けたいと思います。コールドの皆さんの活躍を心から祈っています。

昨年に続き伴奏を地域の方をお願いしております。「本当にありがとうございます」とお礼をお伝えしたら「子どもたちと一緒に練習ができてとても嬉しいです」とおっしゃっていただきました。本当にありがたいことです。心より感謝いたします。

～いよいよ梅雨明けのようです～

花壇の花もあたりの雑草も成長します



3枚の写真をご覧ください。左からですが、花壇ボランティアの皆さんが雑草がはえた花壇の草むしりをして下さっているところです。炎天下のもと何時間もかけてきれいにして下さいました。本当に感謝です。その後ろで庁務員の野村さんが草刈りをして下さっています。早朝より学校へ来て1日中汗だくになって草を刈って下さっています。野村先生がおられなければ校舎の周りは背丈ほどの草むらです。お一人でこの広い校地をきれいにして下さいます。すごいことです。頭が下がります。

中央の写真はアサガオの手入れをしている1年生です。色とりどりの大きな花がきれいに咲いています。「夏」を感じます。やはり夏に「アサガオ」は本当に似合います。見ていると不思議なほどに涼しい心持になるのです。

一番右は3年生が育てている体育館前のヒマワリです。つい先日は子どもたちが腰をかがめて添え木をしていました。毎朝学校へ到着して車を降りてこのヒマワリを見ているのですが、日に日に明らかに背丈を伸ばしています。多分1日5cm以上伸びているのではないのでしょうか。隣に立つ子どもの背丈をはるかに超えています。現在は私の身長もはるかに超えてっぺんがどうなっているのかを見ることができません。

草花も雑草も一気に成長する季節です。子どもたちも日々成長しています。心と体を大きく成長させまもなく子どもたちは1学期の終わりを迎えようとしています。